

練習題 VIII (§. 36-41)

1. rājovāca duhitaram ca
 rājā uvāca duhitaram
 vac. pf. §. 891
 「語る」
 完了・3人称
 単数
 √rāj
 rājan-
 (m. 王)
 Sg. N
 rājā

duhitr-
 f. 娘
 §. 29ではなく §. 30
 (: 女性) 親縁
 両数・対格

2. ājagāma punar veśma
 ājagāma punah
 [3人称]は戻ってきた
 戻ってきた
 ↑ §. 16
 ↑ §. 4
 punar
 adv
 再び・さらにまた
 それに反して
 §. 114 II
 veśma
 終着点を示す対格
 veśman-
 n. 家
 [veśmānam
 にはならないのよ]

[3人称]は戻ってきた。

B

A ca B₁ B₂
 ↑
 ca

形 + 名とA)

形 + 名

ca vṛddhāmś ca mantrināḥ : kuto
 ↑ §. 12 ↑
 vṛddhān mantrinas kutas
 (r) (r)
 vṛddha- m. kutas
 長老 (形容詞 年寄いた) 大臣・忠告する人
 Pl. Acc. Sg. Adv. interr. (疑問)
 §. 41よ) Sg. Adv. G どこから
 どのほいけど、なにかの
 Pl. Ac. "何故"と
 なくとも
 ある

(p. 95)
 §. 115 II
 gata bhavantaḥ?
 ↑ ↑
 gatās bhavantas?
 p.pt. 成定動詞
 のことく用いられる例?
 p.pt. からの曲用?
 gata- p.pt
 行、た・来た・行った
 2人称、?
 Pl. N
 Pl. N ことく
 「行く」
 「来る」になるには āgata?

saha mantri bhīḥ.
 ↑
 mantribhis?
 mantrin-
 大臣・忠告する人
 m. Pl. Inst.

3. *dvīpinam bāṇena hanti.*

√han 殺す 能動
直説 現在 単数
3人称.

彼は弓を部屋で殺した。

4. *āsīd rājā Nalo nāma.*

adv. 的な用法
n. Sg. Ac.
Nではないとか.
という名前の.

名前の Nalo という王がいた。

5. *pūrvam hi sakṁā me 'si sambandhi ca.*

たしかに
依前から.

↑
asi

まことにかけてたしかに私の友で
あり親戚者であった。

6. tasya rājñah putro Virasena ity āsīt.

7. yogī rājñah phalam dadau.

yogin
ヨーが行者か

Gの用法
為格を期待
意味でGeを
使うこともある。

王に果実を与えた

8. Nalo dāvam dahyantam mahāntam.

Ac. 森

dahyat
dahの現在分詞?
m. Sg. Ac.
燃えている

mahat? 大なる
Ac

dadarśa.

大なる森か
Naloは森が~~大~~大なるも燃えているのを見たと

9. vidvadbhir balibhiḥ sumanobhī rājabhiḥ prajāḥ su-rakṣitāḥ.

↑
与世 inst, 与加?
§. 14 の 2 行目?

10. rājñō gr̥he bhiṣag āsīt.

11. vanijah sutā rājñā parinītā.

商人の娘が王子と結婚した?

12 tyāgo gano vittavātām.
p.32 §.38

vat or mat の
所有形容詞
捨てることは
富裕な人々
の徳である

13. ^{複合語} duḥsparsah pāṇinā śikhū.
~U=く 接触 inst N.

14. na rājānam vinā rājyam
↓
without

balavatsu (api) mantriṣu.
力をもった 讓考

絶対節
even if ~
大臣たち外たとえ
強かであつたとしても
王なくして王国は
あり

15. balavate rājñe dhīmantau mantrināu dehi.
D D.
強力な王に

強力な王に 賢い大臣2人を
与えよ

6

16. nānī sārāsvatī yasya bhāryā rūpavati satī
弁説 巧みな (adj) 奥さん f. Sg. N 姿, 形 いの姿貌 旦那が死んだときに
後追い自殺する。
ていしゆく。

Lakṣmīr dānavatī yasya, sa phalam tasya jīvitam.

関係代名詞